

- 1 鎌倉時代、源頼朝が全国の荘園や公領の管理・年貢徴収をさせるために設置した役職を何という？
- 2 十字軍の遠征のうち、モンゴル帝国が拡大した13世紀の遠征は、日本の歴史ではどの時代にあたる？
- 3 鎌倉時代、将軍が御家人に対し、本領を安堵したり新領地を与えたりすることを何という？
- 4 北条泰時が制定した御成敗式目の別称で、制定された年号に由来する呼び名を何という？
- 5 鎌倉時代に栄西によって伝えられ、曹洞宗とともに武士から厚い支持を受けた禅宗の宗派を何という？
- 6 承久の乱の後、初代の六波羅探題として京都に留まり、のちに3代執権となって御成敗式目を定めた人物は誰？
- 7 浄土真宗で重要視された、自分の修行力ではなく、阿弥陀仏の力によって救われるという考え方を何という？
- 8 後鳥羽上皇が鎌倉幕府の打倒をめざして挙兵し、幕府軍に鎮圧された「承久の乱」が起こったのは何年？
- 9 鎌倉時代後期に時宗を開き、全国を回りながら布教活動を行った僧は誰？
- 10 武士が主従関係において、自分の仕える相手のことを何という？
- 11 鎌倉幕府が京都の監視や西国の統治を目的として設置した機関を何という？
- 12 琵琶法師によって語り継がれた、平氏一族の栄枯盛衰を描いた軍記物語を何という？
- 13 鎌倉時代に臨済宗を日本に伝えた僧侶は誰？
- 14 鎌倉時代後半、分割相続によって領地が細分化し、経済的に苦しくなった状態を何という？
- 15 鎌倉時代に制定された、武士社会の慣習をもとに裁判の基準を定めた武士独自の法を何という？
- 16 鎌倉幕府において、将軍と主従関係を結び、軍事や行政の実務を担った武士を何という？
- 17 法然が庶民に信仰を広めた、死後の安らかな世界を何という？
- 18 モンゴル帝国が建国されたのは、日本ではどの時代にあたる？
- 19 モンゴル帝国が中央アジアから支配下に置いた、西側の地域はどこ？
- 20 鎌倉時代に広まった仏教の新しい宗派の一つで、ひたすら座る修行を行うことを重視した宗派を何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	1185年、頼朝は朝廷から各地への「 <u>地頭</u> 」の設置を認めさせました。		<u>地頭</u>	☐
2	十字軍が始まった1095年は日本で院政期（平安時代末期）にあたりますが、戦いが本格化した12世紀から13世紀にかけては、ちょうど鎌倉幕府が成立し、発展していく時期にあたります。		<u>鎌倉時代</u>	☐
3	<u>御恩</u> は、主従関係の基盤であり、将軍が家臣（御家人）に対して「本領安堵（もともとの領地を認める）」や「新恩給与（手柄に応じて新しい土地を与える）」を行うことです。		<u>御恩</u>	☐
4	制定された1232年の元号が「貞永」であったため、御成敗式目は「 <u>貞永式目</u> 」とも呼ばれます。		<u>貞永式目</u>	☐
5	<u>臨済宗</u> は、栄西が中国（宋）から日本に伝えた禅宗です。		<u>臨済宗</u>	☐
6	<u>北条泰時</u> は、北条義時の長男として活躍し、乱の直後に京都に六波羅探題を設置して政治基盤を固めました。		<u>北条泰時</u>	☐
7	<u>他力本願</u> は、自分の力で行う修行（自力）に頼るのではなく、すべてを阿弥陀仏の力（他力）に任せて救いを求める考え方です。		<u>他力本願</u>	☐
8	<u>1221年</u> 、後鳥羽上皇が中心となって起こしたのが承久の乱です。		<u>1221年</u>	☐
9	<u>一遍</u> は「時宗」を開き、踊り念仏を行いながら全国各地を巡りました。		<u>一遍</u>	☐
10	<u>主君</u> は、鎌倉幕府においては将軍であり、家臣である御家人に対して領地の保護（御恩）を保証する存在です。		<u>主君</u>	☐
11	1221年に <u>六波羅探題</u> が置かれ、そこには北条氏の一族が就任しました。		<u>六波羅探題</u>	☐
12	『 <u>平家物語</u> 』は、平清盛をはじめとする平氏一族の栄華と、源氏との戦いによる滅亡を描いた作品です。		<u>平家物語</u>	☐
13	<u>栄西</u> は二度中国へ渡り、そこで修行して帰国後に臨済宗を伝えました。		<u>栄西</u>	☐
14	限られた土地からの収穫だけでは、幕府への奉公や軍役の準備、生活費を賄うことが困難になり、多くの御家人が借金をして苦しい生活を送るようになりました。		<u>困窮</u>	☐
15	それまで武士の間で行われてきた「武士社会の慣習」を基に、裁判の基準が文章化されました。		<u>御成敗式目</u>	☐
16	<u>御家人</u> は、将軍から領地を安堵される「御恩」を受ける代わりに、戦時の軍役や京都・鎌倉の警備といった「奉公」を義務付けられました。		<u>御家人</u>	☐
17	<u>浄土</u> とは、阿弥陀仏が治める、迷いや苦しみから解放された極楽世界のことを指します。		<u>浄土</u>	☐
18	チンギス・ハンはモンゴル帝国を建国し、強力な騎馬軍団を率いて次々と周辺地域を征服しました。		<u>鎌倉時代</u>	☐
19	モンゴル帝国の支配はアジアにとどまらず、西へ大きく拡大しました。		<u>ヨーロッパ東部</u>	☐
20	<u>曹洞宗</u> は、宋から帰国した道元が日本に伝えた宗派です。		<u>曹洞宗</u>	☐

言えなかった用語ノート